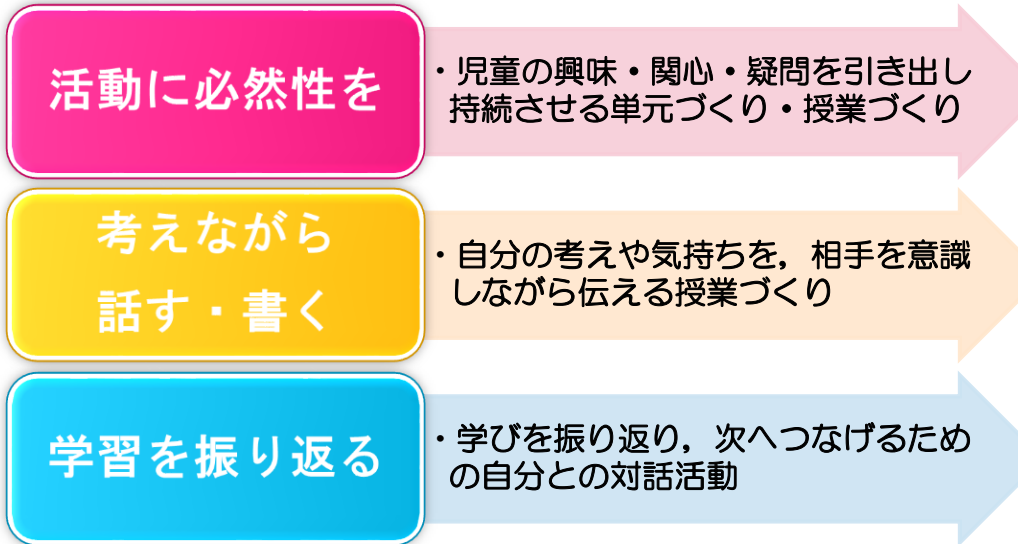


主体的な学びへ

新学習指導要領を踏まえた 指導の工夫



「めざす児童の姿」を職員全員で共有し、めざすイメージを構成する要素を洗い出しながら学習到達目標を設定していきました。



自信をつけ、さらなる挑戦へ

3年生以上の外国語活動では、単元の終わりだけでなく、毎時間振り返りをし、自分との対話ができるようにしています。活動を振り返ることで「はじめはできなかったけど、今はできるようになった!」と、自分の成長を実感することができます。できるようになったことは次の単元にも活かし、改善が必要なことは新たな課題として次の学習へとつなげていきます。

また、今年度は高学年の5つの領域について、どのような力をつけるのかを示した学習到達目標を職員全員で作成しました。今後、児童が自分の学習を振り返る際に活用できる形(CAN-DOリスト)にしていく予定です。

(3年生)

I like red.
I like baseball.

ALTのお店で手に入れたステッカーを名刺に貼り自己紹介

学習したことを活かしてコミュニケーション

相手や場面を考えて、選んだ表現を使い、コミュニケーション活動を行います。これまで、「欲しい物をALTのお店で買ってくる」「日本のことをアメリカス市の方に教えてあげる」「ALTにぴったりの文具セットを考えてプレゼントする」など、様々な活動をしてきました。下の欄にも各学年の活動の一部を紹介しています。

振り返り
新たな
課題へ

場面設定から「課題発見・解決学習」のサイクルへ

単元ゴールで(単元の総まとめとなるコミュニケーション活動)のモデルをはじめに示すことで、児童はゴールイメージをもち、そこへ到達するためにどんな活動をしていくのか見通しをもつことができます。「この人に伝えたい」「こんなことが知りたい」という意欲をもって、ゴールまでの活動に臨むことができ、「主体的な学び」につながると考えます。

課題の
発見

欲しい物を伝える時、何て言うんかね。

情報の
収集

課題発見・ 解決学習の 流れ

考えを
実行

考えを
表現

(6年生)

修学旅行の思い出をALTに伝えよう

ALTの先生は、奈良のことは知らないかもしれないからこの順番で説明しよう。

(4年生)
リクエストメニューを完成させるために児童が立てた学習計画

START	What do you want? ほしいうものなかに	END
①野菜の名前	②買つたの 量	④肉系
③食料の 量	⑤リクエストメ ニュー完成	

課題解決に必要な情報は?

「どんな単語や表現が分かれば、自分の思いを相手に伝えられそうか」という見通しをもち、やり取りの中でその表現に気付いたり、分からないことをALTに尋ねたりしながら必要な情報を集めていきます。

(5年生)

夢の時間割を作るために職業を表す英語に慣れよう

I want to be ...

手に入れた情報を整理・選択

これまでに学習したことや、新しく知った表現を使いながら、単元ゴールでどのように自分の考えを伝えるのかを考えていきます。高学年になると、「この人に伝えるならこの情報が必要だな。」「これを尋ねるにはこの表現を使う方がいいな。」と、相手や場面を考えて、使う言葉や内容を選び対話に臨みます。

今年度の各学年の取組

1年生「One, two, three ...」



「数を数えて、ゲームをしよう」という単元ゴールを設定し、英語で数を数える学習をしました。算数科とも関連させて、楽しみながら音声と具体物とを結び付けていきました。歌、文字見つけ、すごろくゲームなどの活動や場面の分かりやすい絵本を通して、英語を使って数を数えたり、たし算をしたりして楽しみました。

3年生「How many?」



「ゆめのマイバッグを紹介しよう」という単元ゴールを設定し、前単元の学習で扱った自分の好きな物を、マイバッグの中に複数入れて、それがいくつあるかを数え合う活動を行いました。自分の好きなもののイラストが何枚必要かをALTに伝えたり、クイズを出し合ったりと、目的のために英語を使いながら、楽しんで活動することができました。

5年生「When is your birthday?」



「アメリカス市の方に誕生日カードをプレゼントしよう」という単元ゴールを設定し、月日の表現や欲しい物を尋ねる表現を習得しました。ゴールに向けてどのような活動が必要かという学習計画を児童自らが立て、達成感を味わいながら学習を進めました。アメリカス市の方と、既習表現を使ってやり取りをしたり、絵に描いてもらったりしながらお互いの欲しい物を伝え合っていました。

2年生「What color?」



『Brown Bear, Brown Bear, What Can You See?』の絵本に出てくる動物を自分の好きな色で塗り「自分だけの絵本を作ろう」という単元ゴールを設定し、英語で色を言う学習をしました。児童は、絵本の中に出てくる色とその時に発音される音とを結び付けて理解し、歌や教室内の色を探すゲームで楽しみながら色の英語表現に慣れ親しんでいました。

4年生「What time is it?」



「夏休みのスケジュールを立て、自分のお気に入りの時間を伝え合おう」という単元ゴールを設定し、時刻を尋ね合う表現を学習しました。お互いのスケジュールや、お気に入りのタイムを予想して尋ね合い、意外な答えに驚くなど、よく知る友達同士でも新たな発見がありました。また、インターネット上に公開されている同時刻の世界の様子を見ることで、世界には時差があることを実感しました。

6年生「My Summer Vacation」



夏休みの思い出を伝え合う活動を繰り返しながら、過去を表す表現を少しずつ増やしていきました。言葉カードを並べて語順に気を付けながら文を作る活動を行い、書く活動へとつなげていきました。さらに、学習したことを活用して、昨年度本校に勤務していたALTに、修学旅行の思い出を書いて伝える活動も取り入れました。自分たちが一番伝えたいこと、ALTの先生が読んで分かるかどうかを考えながら、活動しました。